

施策評価調書

施策名	4-1-2	安心・安全な農産物の生産		施策を取り巻く環境変化	福島原子力発電所事故による放射能汚染の問題で、本町の農産物においても出荷自粛など直接的被害や風評被害により大きな損害が出ています。また、消費者の食の安全・安心に対する関心はこれまで以上に高まっていることから、減農薬・減化学肥料で栽培した安心・安全な農産物へのニーズも高まっています。
		地域経営計画(後期計画) 該当ページ	P. 49		
担当部課	建設産業部 産業課	担当 リーダー	農業振興担当 熊田 彰夫		

1. 住民意識調査結果

21年度(10月実施)		25年度(※実施予定)		26年度(※実施予定)	
満足度	35.2% 第2位/全36項目(安心・安全な農産物の生産)	満足度	第 位/全 施策	満足度	第 位/全 施策
優先度	75.5% 第5位/全36項目(安心・安全な農産物の生産)	優先度	第 位/全 施策	優先度	第 位/全 施策

満足度:「満足である」、「どちらかと言えば満足である」を合計した割合から、「どちらかと言えば不満である」、「不満である」を合計した割合を差し引いたもの

優先度:「優先すべき」、「やや優先すべき」を合計した割合から、「あまり優先しなくてよい」、「優先しなくてよい」を合計した割合を差し引いたもの

2. 施策の目標

指標	基準値	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
指標1:エコファーマーの認定者数(人)	21年度実績	計画	240人	245人	250人	250人	250人
	233人	実績	↓ 232人				
指標2:土づくりセンター堆肥生産量(t)	21年度実績	計画	1,650t	1,700t	1,750t	1,800t	1,900t
	1,600t	実績	↓ 1,586t				
指標3:		計画					
		実績					
指標4:		計画					
		実績					
指標5:		計画					
		実績					
指標に関する特記事項	○エコファーマーとは、食の安全・安心の確保と、農地と周辺環境にやさしい農業の実践を目指して、土づくり・化学合成農薬使用低減・化学肥料使用低減に取り組む農家を、法律に基づき、県知事が認定する制度です。 ○土づくりセンターでは、堆肥生産量を増やすため、平成22年1月から、企業の生ごみの投入を開始しました。						

進捗状況の区分 ↑:目標以上の成果があった →:目標どりの成果があった ↓:目標に至らなかった △:遅延・未着手等 ×:見直し・廃止等

3. 施策傘下事務事業 ※別紙のとおり

4. 施策評価

後期計画における施策展開のビジョン		H25年度の狙い
自己評価(部)	H23 事後評価	エコファーマーの増加につなげるため、生産した減農薬・減化学肥料で栽培した安心・安全な農産物の知名度UPとブランド化を推進する必要があることから、市場等でPRを行いました。また、そうした農産物の高付加価値化と需要拡大を図るため、にっこり梨の加工品の開発に取り組みました。土づくりセンターでは、長期修繕計画に基づく修繕工事に加え、突発的な故障、破損にも迅速に対応し、堆肥の安定した生産と品質を確保しましたが、企業の生ごみ搬入量が増えず、増産にはなりません。
	H25 事前評価	エコファーマーの増加につなげるため、町産農産物の加工品やご当地グルメの開発に取り組み、全国組織(ご当地ちゃんぽん連絡協議会、ささつな協議会)での活動を通じて町産農産物の知名度UPとブランド化を推進します。また、安心・安全な農産物の生産を増やすため、循環型農業の基幹施設である土づくりセンターの適正な管理運営と堆肥の増産を図るため、引き続き生ごみを排出する企業の開拓や新たな原材料の調査研究を行います。
総合評価(町長)	総合評価	新特産品の研究・開発に関して、様々な取組み(実施主体への支援も含めて)が開始されていることを評価するが、評価調書にその部分についての記載が少ない。支援も含め、現在町が実施していることについては、まずそれが本当に必要かどうかを検証すべきと考える。
	施策傘下事務事業に係る個別指摘事項	・「土づくりセンター維持管理費」については、「条件付継続事業」とする。全て必要な修繕と判断するが、財政状況を考慮し、予算要求時に積算を再精査されたい。 ・「びれっじセンター運営委員会負担金」については、「条件付継続事業」とする。「負担金」で実施すべき事業と実施すべきでない事業を明確に切り分けた上で、後者については「負担金」ではなく、「直営事業」で予算要求されたい。 ・その他の施策傘下事務事業については、全て「継続事業」とする。 ・団体運営費補助にあつては、引き続き団体との協議を密にし、適切な役割分担、良好な協力関係を構築されたい。